

赤穂中学生との牛乳パン新商品開発 活動報告会 開催

希望掲載時期	<input type="checkbox"/> 告知を希望 <input checked="" type="checkbox"/> 取材を希望
日時	令和6年3月8日（金）午後3時5分～3時55分
場所	駒ヶ根市立赤穂中学校
参加者	赤穂中学校生徒、保護者、地元パン店、事務局など
内容	<p>市内パン店などで作る「こまがね牛乳パンプロジェクト実行委員会」では、本年度の総合的な学習の時間を活用し、赤穂中学校1年6組の子どもたちと一緒に、新商品開発の取り組みを進めてきました。</p> <p>このたび、1年間の活動の成果を発表する活動報告会と、保護者や近隣住民の方に向けた新商品販売会を行います。</p> <p>子どもたちが一生懸命に取り組んできた成果を多くの方に知っていただければと思いますので、取材のほどよろしくお願ひいたします。</p> <p>【活動報告会】</p> <p>4つの班が今までの取り組みを保護者・職員向けにプレゼンし、3月23日（土）に行う予定の販売会で、購入いただけるよう宣伝します。プレゼンには、自分たちがその食材を選んだ理由や苦労話などが盛り込まれています</p> <p>※3月23日（土）に販売会を予定しています。具体的な販売場所や販売方法等は、別途プレスリリースをする予定です。</p>

【問い合わせ】

長野県 駒ヶ根市 産業部 商工観光課 商業係（実行委員会事務局）

（課長）小原 昌美 （係長）北原 忍 （担当）小原 章史

TEL : 0265-83-2111 内線 431 FAX : 0265-83-1278

E-mail : shogyo@city.komagane.lg.jp



駒ヶ根市PRキャラクター
「こまかっぱ」

1. 今回の取り組みのきっかけや経過等

- ・駒ヶ根市では、信州のソウルフード「牛乳パン」の生みの親が市内在住という縁から、平成30年度に「牛乳パン生みのまち」宣言を行い、その後、県内の牛乳パンが一堂に会する「牛乳パンまつり」の開催や、赤穂高校生と土産品「牛乳パンケーキ」を開発するなど、様々な取り組みを進めてきました。
- ・今年度は、赤穂中学校から商工観光課へ「総合的な学習の時間を活用し、地域の方々と関わりながら、駒ヶ根を盛り上げる活動をしたい。できれば、この地域にちなんだ内容にして、子どもたちの学びの場にもしたい」との相談をいただきました。そこで、選択肢の一つとして、こまがね牛乳パンプロジェクト実行委員会を紹介したところ、生徒の皆さんから「地域の食材を使った新たな牛乳パンを作りたい」との話があり、実行委員会で一緒に実施することとなりました。

2. スケジュール

■10～11月 ・牛乳パンのルーツや、ブームとなった経過等について学んだ。

・市内で牛乳パンを扱うお店等について学んだ。

・地域の食材について学んだ。

・地域の食材を使った新たな牛乳パンについて考えた。

※1 クラスを4つの班に分けて、自身の班が市内4店のどのお店を研究するか決定。その後、そのお店のパン生地合う食材、味を探究。

■12～2月 ・各班が、店主のアドバイスをもらいながら、試作調理を実施し、試行錯誤しながら商品化に向けて取り組んだ。

※計3回（12/1、1/26、2/9）の試作を行った。

3. 今回発表を行う新商品

①すずらんハウスの飲むヨーグルトを使った商品

②友好都市 磐田市の抹茶を使った商品

③駒ヶ根産の黒ごまを使った商品

④友好都市 かほく市のさつまいも「かほっくり」を使った商品

※一部の商品については、その後市内店舗でも販売する予定です。

（期間限定の可能性あり）